



号外 逗子市版
民主党プレス民主部編集
〒100-0014
東京都千代田区北千住1-11-1
TEL:03-3595-9988 (代答)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

連絡先:
長島有里事務所
〒249-0005 逗子市桜山9-3-41
Tel/Fax:046-801-5318
E-mail:info@nagashimayuri.com

持続可能な社会保障制度を

長島有里さん

www.nagashimayuri.com



民主党 逗子の公認に決定

「子供も1歳になったし、働きたいのに働けないのです」。

そんな相談を何回受けたでしょうか。「希望する保育園に入れない」「市役所に問い合わせると入所待ちが30名以上いると言われてしまう」「田舎から祖父母を呼びよせようか……それとも仕事をあきらめようか……」。そんな声ばかりです。

逗子の核家族は約7割で、祖父母にサポートしてもらえるのはごく一部。労働力不足の中、女性の社会進出を求める社会。不況の世の中、共働きでないとやっていけない。保育園へのニーズはこれだけ高まっているのに、なぜ政治はその声に応えられないのでしょうか？

多数決で決まっていくのが民主主義です。しかし、日本では子育て世代の議員がまだ少数であり、現場の声がなかなか反映されていないといえます。

行政に言いたいことがあっても、忙しかったり、矢面に立つことがはばかられたりして、実際には誰も声があげられるわけではありません。だからこそ、みなさまの代理人としての議員がいます。私は4年前、みなさまによって市政に送り出して頂き、自分だからこそできる提案を強く心がけ、その職責を果たしてまいりました。

そしてこれからも、みなさまの代理人として逗子のまちを良くしていきたい。持続可能な社会を創っていきたく。それが私の使命だと受け止めています。

平成22年3月 逗子市議会議員 長島有里



逗子海岸にて、次女凧沙と



長島有里議員

写真でみる長島有里さんの歩み

●誕生

昭和53年11月22日生まれ
父は漫画家の飯塚幸作
両親ともに立教大学の漫画サークル出身
祖父は半導体の開発に貢献した大内淳義(元 NEC 会長)
マンガとパソコンが得意なのは父と祖父ゆずりか



祖父母の家で



高校ではダンス部の部長を務める
前列右から2番目

●学生時代

小・中は藤沢市鶴沼で育つ
県立鎌倉高校へ入学
海の見える 校舎で学ぶ



鎌倉高校の体育祭で。右

●高校卒業後

選挙のサポートをしたことがきっかけで、兄のサークル(ウインドサーフィン)の先輩だった、長島一由氏と知り合い18歳で結婚
翌年19歳で長女かれん出産
20歳の時に夫が全国最年少市長に



●逗子市議へ

その後、市長私設秘書を務めながら大学入学
平成18年、立教大学法学部卒業
同年、逗子市議会議員選挙に初出馬、当選
平成20年市議会議員在職中に第2子凧沙を出産
現在に至る

大学の懸賞論文のために訪れた
米カール市のスー・マクロード市長(当時)と



平成21年11月
逗子市議改定例会での質問中継より

市政報告会のご案内

日時:2010年3月13日(土)13時から
場所:民主党神奈川県第4区総支部事務所
(逗子市逗子4-1-2シャインコート2A)

なぜ、民主党は子育て支援に力を注ぐのか？



長島有里の市政レポート

持続可能な社会保障制度のために

「民主党が子育て支援に積極的に取り組む背景には、子育て世代が現在直面している多くの問題を解決するという面は、もちろんあります。ただし、それだけでなく、2030年には3人に1人が65歳以上となる一方、中学生以下は10人に1人という、超少子高齢社会となり「このままでは、年金や医療制度など日本の社会保障制度を維持できない」という強い危機感があるからです。

『持続可能な社会システムをつくる』と言うと、地球環境問題をイメージしがちですが、現状のままでは持続不可能な年金や医療、財政などの問題が山積する日本では、超少子高齢化の克服できるか否かが日本の未来を左右します。

こうした問題意識の下、鳩山内閣では1月29日に『子ども・子育てビジョン』を閣議決定しました。下記の表にあるように、子ども手当の支給だけでなく、保育園の定員や開園時間の延長、病児保育、学童クラブに関するベンチマーク(数値目標)を掲げました。

鳩山内閣の「子ども・子育てビジョン」より 保育所待機児童解消のための施策と数値目標(一部抜粋)

主な施策	現状	平成26年 目標値
■平日昼間の保育サービスの拡充 (3歳未満)	215万人 75万人	241万人 102万人
■延長等の保育サービスの拡充	79万人	96万人
■病児・病後児保育の拡充	31万日	200万日
■放課後児童クラブ	81万人	111万人

今後、国と逗子市で協議しながら、地域の実情に合わせた実現手法を詰めていくことになります。地域の現場を預かる政権与党の市議会議員として、市民のみなさまの声を政治に活かします。」(談)

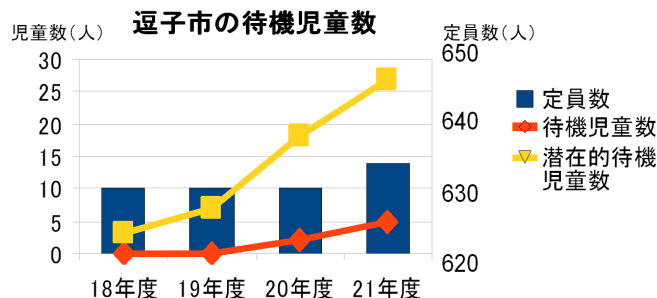


年々増える潜在的待機児童の数

「逗子市では平成18年度から保育園に入りたくても入れない待機児童が恒常化し始めました。そして、注目しなければならないのは『潜在的待機児童数』がこの4年で急増していることです。

潜在的待機児童とは、『この保育園に入りたい』と特定の保育園を希望して待機している方を指します。これは必ずしもワガママを言っているわけではなく、例えば小坪の方が沼間の保育園に入所許可されても、現実的には利用しにくいのが実情です。2009年末時点で、潜在的待機児童数は37名にのぼります。

さらに、『子どもを預けられないので働けない』という方の中は入所申請自体を諦めている方もおり、この数字には含まれていません。そのため、実際の『潜在的』な待機児童はもっと多いでしょう。



去る平成22年逗子市議会第1回定例会の代表質問で、私はこの点について平井逗子市長に質しました。市長は『両公立保育園の定員を緊急枠5名、弾力枠15名と受け入れ枠を拡大していく方向で今準備を進めている』『人材についても新たな保育士の募集含めて何とかこの枠を確保できるよう最大限努力する』と答弁し、初めて定員枠を拡大すると明言しました。これは大変評価すべきことで、潜在的待機児童の解消にも寄与すると考えます。

さらに、鳩山内閣では幼稚園と保育園の縦割り行政の弊害をなくすため、いわゆる『幼保一元化』を進める方針を強く打ち出しています。認定子ども園*を含め、幼稚園に保育園機能を付加するなど、あらゆる手立てを今後も提言してまいります。」(談)

*認定子ども園：小学校就学前の子どもに対する保育及び教育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行う施設。親が働いているいないにかかわらず利用できる

あなたの声を、聴かせてください。

皆様からいただいた声

—市政座談会でのやりとりから—

Q.私は5才と1才の子がいますが、保育園に入れず働けていません。看護師と助産師の資格があるため、もし病児保育型のファミリーサポート制度が導入されれば、在宅で仕事ができ、子育てパパママも応援できます。

逗子市新居在住 S.K.さんより

A.子育て環境の整備は、実は雇用も生み出します。みんなが、Win-Winの関係になれるよう、しっかりとプロデュースしていきます。

長島有里が必ず
送り先 拝読いたします。

Fax:046-801-5318

info@nagashimayuri.com



ご記入欄

●お名前 _____

●ご住所 〒 _____

●連絡先 お電話: _____

E-mail: _____

※個人情報保護法上、記入いただいた個人情報は、当方からのご連絡以外の目的で使用することはありません。